

国立大学法人京都教育大学

平成19年度 決算報告書

平成19年度 決算報告書

国立大学法人京都教育大学

(単位：百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	3,922	3,922	0	
施設整備費補助金	1,732	1,732	0	
補助金等収入	32	44	12	(注1)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	25	25	0	
自己収入	1,137	1,173	36	
授業料、入学料及び検定料収入	1,104	1,131	27	(注2)
雑収入	33	42	9	(注3)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	124	133	9	(注4)
目的積立金取崩	77	70	△7	(注5)
計	7,049	7,099	50	
支出				
業務費	4,367	4,371	4	(注6)
教育研究経費	4,367	4,371	4	
一般管理費	769	725	△44	(注7)
施設整備費	1,757	1,757	0	
補助金等	32	44	12	(注8)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	124	150	26	(注9)
計	7,049	7,047	△2	
収入－支出	0	52	52	

○予算と決算の差異について

- (注1) 補助金等収入については、大学改革補助金による事業を追加で実施したことにより、予算額に比して決算額が12百万円多額となっています。
- (注2) 授業料、入学料及び検定料収入については、在籍者等の増のため、予算額に比して決算額が27百万円多額となっています。
- (注3) 雑収入については、主として財産貸付料収入の増により、予算額に比して決算額が9百万円多額となっています。
- (注4) 当初予定していなかった国からの事業の委託を受けたため、予算額に比して決算額が9百万円多額となっています。
- (注5) 当初予定していた目的積立金による事業について、競争入札の実施等により経費節減に努めたため、予算額に比して決算額が7百万円少額となっています。
- (注6) 教育研究経費については、教育施設修繕経費の増により、予算額に比して決算額が4百万円多額となっています。
- (注7) 一般管理費については、職員人件費の削減に努めたため、予算額に比して決算額が44百万円少額となっています。
- (注8) (注1)に示した理由により、予算額に比して決算額が12百万円多額となっています。
- (注9) (注4)に示した理由及び、前年度以前に受け入れた寄附金を使用したため、予算額に比して決算額が26百万円多額となっています。